

# 自然への興味・関心を膨らま す機会をつくる

乙訓の自然を守る会

古澤 登美代

2020.09.03

# 乙訓の自然を守る会とは

— 自然をいっくしみ 自然を守ろう —

## 乙訓の自然を守る会



「乙訓」とは、旧乙訓郡のことです。京都市西京区の多くは南区の一部、伏見区の一部、向日市、長岡京市、大山崎町で、桂川右岸に位置します。乙訓地域は、西山の山地からつづく丘陵地、平野部、桂川の河川敷と地形の変化があり、1,316種類の植物を育んでいます。植物が豊かであれば昆虫や野鳥などの動物も豊かです。「乙訓の自然を守る会」では、こうした生物の多様性を皆さんとともに守っていきます。

**■ゆるやかへな 自由な組織です。**  
 ・年会費：1,000円  
 ・ニュース：年2回、会報：年4回  
 ・会員：400名 世話人：44人（各分野の専門家）  
 ・あなたの参加できる行事や調査に自由に参加してください。友好、親交を深めて、あなたの生き方を広げましょう。

**■自然観察会**（詳細はニュースまたはHP参照）  
**春** つみ草ハイキング  
 6月：たそがれ観察会（桂ウラボシミドリシジミ、ホタル観察）  
**夏** 昆虫観察会、魚観察会  
**秋** 植物観察会、きのこ観察会  
 10月：子どもたちと、どんぐり祭り  
**冬** 野鳥観察会

**■自然保護活動**  
 自然保護活動は、保護すべき生物を見守り（人為的破壊から守る）、できるだけ手を加えず、最小限の環境整備で守っています。  
 ・里山倶楽部と蝶・昆虫グループが光明寺裏で蝶の森づくり（多様な生き物の森）  
 ・桂川の生態系を保全するグループ  
 ・稀少植物保全グループ（秋の七草など絶滅に瀕している植物を守る）  
 ・小泉川倶楽部（流域の水生生物やシマカンギクなどを守る）  
 ・乙訓ヒメボタル研究会（ヒメボタル生息地を守る）  
 ・乙訓・水生生物調査グループ

**■当会が協力している自然保護団体**  
 ・ボンポン山の自然を守る懇談会  
 ・里山再生市民フォーラム  
 ・乙訓桂川愛護会  
 ・西山自然保護ネットワーク  
 ・桂川生物保全ネットワーク  
 ・久保川と天王山の森を守る会

**■里山里山の保全**  
 里山里山の保全は、生物が生きられる環境を積極的に整備して守っています。  
 ・里山倶楽部（光明寺裏で蝶の森づくり：毎週第4日曜日）  
 ・小泉川倶楽部（小泉川の環境保全、ピオトップ管理：毎週火曜午前）  
 ・冬水田んぼグループ（大原野で生物多様性の米づくり）  
 ・青年による里山再生検討会（毎月第1土曜日）

**■調査研究**  
 調査研究は、保護する生物の動向や環境を継続的に調べ、保護に役立つ活動を行っています。  
 ・西山周辺の植物目録、編集委員会  
 ・西山公園の生物調査  
 ・乙訓・水生生物調査グループ  
 ・カヤネズミ研究会  
 ・哺乳類研究会  
 ・野鳥調査グループ  
 ・蝶・昆虫グループ  
 ・魚類研究会  
 ・コケグループ  
 ・森林整備協議会に關係する生物の調査グループ

発行責任者：宮崎俊一  
 〒617-0824 長岡京市天神3-14-5  
 TEL：075-954-1429  
 090-7346-3059  
 [E-MAIL] (宮崎) s.miyazaki@conet.ne.jp  
 (乙訓の自然を守る会) otokuni.sizen@gmail.com  
 【ホームページ】 <http://otokuni.sizen.limdo.com/>  
 [HP]  [Facebook]  
 2019.01.15 第2版

**乙訓の野生生物 8つのホットスポット**

- 1 大原野の平野  
西山の麓から北へは旧郡の平野、宅地と利用されている平野だが、自然が残っている。ツツクシや野鳥、昆虫、水生生物、カマキリ、イヌガサなど野生生物が多種多様に生息しています。オオノボリ、ヒメボタルなど貴重なカマキリ、ツツクシなど生息の地から、ヒメボタル、カマキリ、アサギなど多種多様な動物が生息しています。
- 2 光明寺周辺の里山  
桂川にはツツクシなど多種多様な動物が生息しています。また、ツツクシの生息地が広がります。桂川の水生生物やシマカンギクなど多種多様な動物が生息しています。また、ツツクシの生息地が広がります。
- 3 小塩山とボンポン山  
大原野森林公園を北に100m程度の山頂には、旧高瀬の遺跡が残り、ツツクシやオオノボリなど多種多様な動物が生息しています。また、ツツクシの生息地が広がります。
- 4 外畑の盆地  
盆地にはツツクシやオオノボリなど多種多様な動物が生息しています。また、ツツクシの生息地が広がります。
- 5 小泉川上流部と菊池印周辺  
小泉川は大昔約400mの長さで、V字谷にはツツクシやオオノボリなど多種多様な動物が生息しています。また、ツツクシの生息地が広がります。
- 6 西羽東部川流域  
流域にはツツクシやオオノボリなど多種多様な動物が生息しています。また、ツツクシの生息地が広がります。
- 7 桂川下流域  
桂川の下流域にはツツクシやオオノボリなど多種多様な動物が生息しています。また、ツツクシの生息地が広がります。
- 8 天王山とその山麓  
天王山とその山麓にはツツクシやオオノボリなど多種多様な動物が生息しています。また、ツツクシの生息地が広がります。

- ◆ 1983年に結成 会員数：約400名
- ◆ 主な活動：自然観察会、自然保護活動、里山里地保全、調査研究

結成の合言葉は

「自然に親しみ、  
知り、  
学んで、  
守る」

SDGs

当会の目標は

自然を守りながら、人が持続的に生活できる社会にしていく

# 1. 自然観察会

## 自然観察会

年間8回程度

5月～8月の観察会は中止、  
9月から再開。

2020年 春・夏

## 自然観察会 参加者募集中!



乙訓の自然を守る会ニュースNo.81 2020年2月

乙訓の自然を守る会の会員がご案内します！  
楽しい発見がいっぱいです！ あなたも参加してみませんか？

一般参加歓迎！ 参加費：大人 300円 高校生以下無料 会員は無料

3月22日(日)

中止 ※【注2】

9時阪急大山崎駅集合  
12時解散  
▶往復3km  
▶親子の参加歓迎！  
▶定員20名

### 桂川でつみ草と生き物観察会

桂川の河原で野草(カラシナ、ノビル、ヨモギ等)を摘み、春の生き物を観察します。桂川の地形や河畔林も観察します。▶服装・持ち物:長袖、長ズボン、帽子、運動靴、軍手、水筒、小スコップ、ポリ袋 ※ベビーカー不可  
▶申込:【注1】を書いてメール、または往復はがきで 〒617-0824 長岡京市天神 3-14-5 宮崎俊一宛



河川敷には野草がいっぱいです(食べられるものも)

5月10日(日)

中止 ※【注2】

9時西代里山公園集合  
15時解散  
▶健脚向き登山  
▶定員20名

### 小泉川・源流観察ハイキング

鳥の声を聞きながら小泉川源流(標高410m)をめざします。急坂あり。  
▶服装・持ち物:長袖、長ズボン、滑りにくい運動靴、帽子、水筒、弁当、雨具  
▶申込:【注1】を書いてメール、または往復はがきで 〒617-0824 長岡京市天神 3-14-5 宮崎俊一宛



大沢峠、ここが源流地点。

5月23日(土)

5月24日(日) ※【注2】

22時30分現地集合  
(淀川河川公園大山崎地区)  
23時50分解散  
▶定員:60人

### ヒメボタル観察会

桂川河畔林でフラッシュのように光るヒメボタルは大山崎町の宝です。▶集合場所まで自家用車が必要。▶小中学生は保護者同伴▶服装・持ち物:長袖、長ズボン、運動靴、懐中電灯▶申込:【注1】を書いてメール、または往復はがきで。集合場所の地図を送ります。  
〒618-0091 大山崎町円明寺夏目 20-19 丹下研也宛 (080-5633-5828)



深夜に光る小型のホタルです。

6月6日(土)

および  
6月13日(土)

※曇れば中止  
17時30分光明寺総門集合  
19時解散  
▶悪路あり  
▶健脚の親子(小学生以上)  
▶定員:それぞれ3組

### たそがれの蝶ウラジロミドリシジミ調査に同行しませんか

光明寺裏山で夕日に輝く蝶ウラジロミドリシジミ(京都府準絶滅危惧種)を1983年から継続調査しており、それに同行。放生池周辺→急な下り坂と川を渡り→谷田池周辺で調査。  
▶服装・持ち物:途中小さな川を渡るため長靴、長袖、長ズボン、帽子、雨具、蚊の対策、水筒  
▶申込:【注1】を書いてメール、または往復はがきで 〒617-0824 長岡京市天神 3-14-5 宮崎俊一宛



学名に宝石サファイアと書かれている蝶です。6月のわずかな期間に飛びます。

# 夏休み イベント

昆虫おもしろ王国、梅小路昆虫展、自然  
工作は中止。

7月12日(日)

中止 ※【注2】

9時 小倉橋から上流に向かって右側の道 100mのところに集合 11時解散  
▶親子観察会です  
▶定員:10組

## 小泉川の魚観察

カワムツや大きなドンコなどを観察します。前日に仕掛けた網を調べ、魚を網ですくいます。  
▶服装・持ち物:魚すくい網、小バケツまたはプラケース、運動靴、帽子、水筒、熱中症対策  
▶申込:【注1】を書いてメール、または往復はがきで 〒617-0857 長岡京市高台西 3-13 松方隆宛



夢中で魚とりにする子どもたち

7月18日(土)

7月19日(日) ※【注2】

9時 光明寺総門集合  
12時解散  
▶親子観察会です  
▶定員:15家族

## 夏の昆虫観察会

光明寺裏山で昆虫を観察します。近年は昆虫が少なく里山の散歩と観察になります。▶服装・持ち物:長袖、長ズボン、運動靴、靴下、帽子、蚊の対策、熱中症対策、採集道具 ▶申込:【注1】を書いてメール、または往復はがきで 〒610-1123 京都市西京区大原野上里南ノ町 555-36 杉村康信宛



虫採りに夢中!

## 夏休みイベント

\*詳細はホームページをごらんください

7月18日(土)  
~20日(月)

9時~16時  
▶光明寺総門前 アトリエ畔

## 昆虫おもしろ王国



乙訓で見られる様々な昆虫を美しい写真と標本で紹介。生きたカブトムシやクワガタ、キリギリスなどを展示し、虫に触れるコーナーも。さらに昆虫標本の作り方や昆虫に関する自由研究もアドバイスします。▶入場無料、申込不要 ▶長岡京市の小学生には7月に学校で案内チラシ配布予定。▶問合せ:下村(090-1893-3047) ✉otokuni-support@tma1982.com

8月1日(土)~  
2日(日)

9時~16時  
▶梅小路公園緑の館

## 梅小路昆虫展

▼主催:京都市都市緑化協会 当会昆虫グループが出演

様々な昆虫を美しい写真と標本で紹介。生きたカブトムシやクワガタ、キリギリスなどを展示。虫に触れるコーナーも充実。▶入場料:200円(朱雀の庭、いのちの森入園料込み)  
▶問合せ:下村(090-1893-3047) ✉otokuni-support@tma1982.com

8月 日程調整中  
9時30分~11時30分

## 自然工作

▶募集:20人 ▶会場:未定(公共施設)  
▶長岡京市の小学生には7月に学校でチラシ配布予定。  
▶問合せ:黒田(☎075-954-3216)

## 共催イベント

\*詳細はホームページをごらんください

### 梅小路でコケの展示会

春の和の花展(主催:京都市都市緑化協会)の特別企画展として、当会コケグループが出演します。  
▼5月8日(金)~5月10日(日) 9:00~17:00  
▼入場料 200円(春の和の花展と共通入場券)  
▼申込・問合せ:下村(090-1893-3047)

### 青年よ、カタクリを見に行こう!

小塩山(642m)でカタクリ、ギフチョウを観察します。  
▼4月18日(土)雨天 19日(日) ▼集合8:30 市バス停 境谷センター前 16:00解散 ▼装備:弁当水筒 防寒着 登山靴 ▼定員:39歳以下の青年 15名 ▼主催:当会青年有志と西山ネット青年有志 ▼問合せ:井澤(090-2578-5714)

【注1】申し込みは、郵便番号、住所、電話番号、参加者全員の名前と年齢を書いてください。

定員を超えた場合は、こちらからお断りの電話をします。申し込みのEメールは [otokuni.sizen@gmail.com](mailto:otokuni.sizen@gmail.com)

【注2】気象庁発表天気予報で「京都南部 開催時間帯の降水確率 50%以上」の場合中止。

【注3】全員を対象に保険をかけますが、当会は保険対応以外の責任は負いません。行動は自己責任でお願いします。

発行責任者:乙訓の自然を守る会 代表 宮崎俊一  
075-954-1429 090-7346-3059  
〒617-0824 長岡京市天神 3-14-5  
Eメール:s.miya@iris.eonet.ne.jp(宮崎)

\*詳しくはこちらをごらんください

ホームページ

Facebook





昆虫おもしろ王国 カブトムシを触ってみよう



昆虫観察会 見つけたものの発表



## 小泉川魚観察会

モクズガニや大きなドンコがいてびっくり！



# 小さい子のお散歩会

不定期(年4回程度)



4月以降の開催はやめ、個人活動に変更。



300mの道を一時間かけて歩く



虫、発見！



草イチゴを食べてみる



タケノコの皮を剥いでみる



儀仗池のほとり

# クワガタムシ 学習会

連続5回講座  
3月～9月

コロナ対策をしながら実施中！



## クワガタムシ学習会 活動予定日と内容

3/22(日)

【午前】里山倶楽部でクワガタムシの生息環境をつくる活動を体験 【お昼】野外料理を楽しむ  
【午後】シイタケホダ木の腐材から、クワガタムシ幼虫を割り出し、幼虫を育ててみる。



5/24(日)

【午前】里山倶楽部でクワガタムシの生息環境をつくる活動を体験 【お昼】野外料理を楽しむ  
【午後】クワガタ成虫を採集。メスが採集できれば、産卵のための飼育ケースをセットする。



6/28(日)

【午前】里山倶楽部でクワガタムシの生息環境をつくる活動を体験 【お昼】野外料理を楽しむ  
【午後】クワガタ成虫を採集。カブトムシとクワガタムシの採集方法の違いを学ぶ。



7/18(土)

【午前】夏の昆虫観察会に参加 【お昼】野外料理を楽しむ  
【午後】「昆虫おもしろ王国」に参加。夏休み自由研究などあれば、標本を作ってみる。



9/27(日)

【午前】里山倶楽部でクワガタムシの生息環境をつくる活動を体験 【お昼】野外料理を楽しむ  
【午後】5・6月に採集したクワガタが産卵していれば割り出しを行い、幼虫を飼育する。



◇活動場所:光明寺裏山線の森周辺 ◇活動時間:9時～15時 光明寺山門前9時集合 ◇雨天中止  
◆主催:乙訓の自然を守る会(里山倶楽部) ◆問い合わせ:otokuni.sizen@gmail.com



3月開講 幼虫探し



5月 成虫探し



6月 成虫探し



6月 飼い方

# コロナ対策

三密を避けて個別指導

時間割を決めて、1家族ずつ対応。

(7月 標本づくり)



# 第29回 どんぐり祭り

10/31(土)

今年は大幅に規模を縮小して実施予定。



昨年の様子



どんぐりを植えて蝶を守ることを、  
紙芝居でわかりやすく伝えています。



竹ポット作り



どんぐりプール



焼きどんぐり



どんぐり植え



葉っぱのお面

# 中央公民館 市民企画講座

9/27, 10/25

9/1 募集開始！

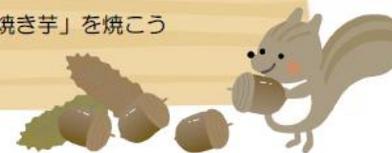
長岡京市立中央公民館主催 市民企画講座(19) (企画者:乙訓の自然を守る会さん)



## 親子で 里山を楽しもう！

### MENU

- 里山を探検しよう！ 五感を研ぎすまして、森のかんさつ
- おもしろいを体感しよう！ ネイチャーゲーム
- 里山の手入れを体験しよう！ 竹を伐る
- 里山倶楽部が燃やしている「たき火」で「焼き芋」を焼こう
- 青空のもとで、お弁当をたべよう！



■日時：令和2年9月27日(日)・10月25日(日) 9:00~13:00 雨天中止

■集合場所：光明寺山門9時。徒歩10分で里山倶楽部が手入れしている山に

■講師：乙訓の自然を守る会・里山倶楽部 宮崎 俊一さん 下村 耕治さん

■対象：市内在住・在学・在勤の親子(子供だけの参加は×) ■定員：各回15名(先着順)

■参加費：200円(焼き芋材料費等)(3歳以下無料)

■持ち物：お弁当、水筒、敷き物、軍手、おしぼり、ポリ袋、タオル、おわん、虫よけ、

■服装：長袖、長ズボン、帽子、リュックサック(手提げ×)、防寒着

■申込：令和2年9月1日(火)11:00~受付開始 電話、FAXまたは公民館窓口へ



【お申込み・お問合せ】  
長岡京市中央公民館  
TEL：075-951-1278  
FAX：075-955-4774

## 2. 里山保護・保全活動

里山倶楽部

第4日曜日

3月の活動  
の様子

新型コロナの影響で、4月以降自主参加に。



木の伐採



しいたけの収穫



木に登ってみる



春休みは中学生も参加



木を伐る

# チョウが棲む森づくり(環境保全活動) **ほっておいては守れない!**

生育地を当会が管理し(地主の了解、借地契約)  
積極的にチョウの生育環境を作っていく活動



ウラジロミドリシジミ

## 暗い森から明るい森へ

- ◆常緑樹や竹を伐採
- ◆どんぐり(ナラガシワ、コナラ、クヌギ)を植えて育てる  
(ナラガシワはウラジロミドリシジミの食草)

### 3. 里山里地保全は困難

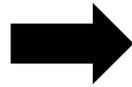
田んぼで育つ生き物は、農薬で激減。  
山間の田んぼは、放置で山に戻っていく。  
雑木林は放置され、暗い森に変わっていく。

所有者があり、勝手に手が出せない

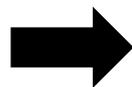
ポンポン山の森林公園(管理者:京都市)や  
長岡京市の西山森林整備推進協議会へ  
生物多様性の森の手入れを10年以上提案している

## 4. 保護活動 「乙訓から1種たりとも絶滅させない」

フジバカマ保護  
オグラコウホネ保護  
シマカンギク保護  
ウラジロミドリシジミ保護  
フクジュソウ保護  
カタクリ保護  
ギフチョウ保護  
水生生物調査  
ヒメボタル調査  
野鳥調査  
蝶・昆虫調査  
カヤネズミ調査 ほか



生育地は最小限の手入れし、できるだけ自然のままに、それらを守る活動。場合により、ネットで囲いをして獣害を防ぐ。



地を這うような調査があつて、**絶滅寸前種**が見つかる。「調査なくして発言なし」

# SDGs 私たちが子どもたちに伝えたいこと

①親子で自然の中で過ごす楽しさ(原体験)

感動を共有 心に残る体験は宝物

②乙訓の豊かな自然(森、川、山、田んぼ、竹林、里山、それらに棲む多様な生き物、植物たち)

発見、気づき →このまちっていいなあ

③貴重な自然を守る大切さ(生物多様性の保護・保全)

保護者に向けて 当会の活動内容を紹介  
HP、会報、ニュース、メールなど

# SDGs 私たちが大切にしていること

- ① 自主性を尊重し楽しく活動
- ② 「なぜ」「なんのために」をわかりやすく伝える
- ③ ふりかえり・・・活動の終わりに感想を聞いて共有する  
メールで送ってもらう →HP、会報で紹介
- ④ 安全対策（自然観察会スタッフ研修、入念な下見等）
- ⑤ 会員の持ち味（得意分野）を生かす
- ⑥ 情報提供（昨年の参加者へのニュースの送付など）

# わたしたちの活動とSDGs

まとめ

15 陸の豊かさも  
守ろう



4 質の高い教育を  
みんなに



学校教育では味わえない、豊かな自然体験の場を提供しよう！  
乙訓の自然、生物多様性を、多くの子どもたちに知ってもらおう！  
自分たちの活動を楽しもう！



SDGs

ご清聴ありがとうございました